

## 第43回 米子市人権・同和教育研究集会

～みんなで差別をなくし幸せな社会を実現しよう～

講演会や意見発表のほか、市内の保育園・幼稚園・学校・地域・職場などでのさまざまな人権教育の取り組みについての発表があります。市内の身近な現状を知り、人権問題と自分との関わりを考える機会として、皆さんぜひご参加ください。

- と き 1月18日(木)午前9時30分 開会
- ところ 米子コンベンションセンターほか
- ◆全体会(午前9時30分～9時50分頃)
- ◆意見発表(午前9時50分頃～10時20分)  
高校生、PTA
- ◆記念講演(午前10時30分～午後0時10分)  
講師 道志 真弓さん(元フリーアナウンサー)  
演題 『笑顔の戦士～生きているって幸せ～』
- ◆分科会(午後1時30分～4時20分)  
就学前・学校・PTA・地域・企業・行政・職域・  
病気にかかわる人の人権についての7分科会で構成
- ※第4分科会(PTA)のみ午後7時～9時30分に開催
- ※参加無料。事前申込不要。
- ※手話通訳あり(全体会・意見発表・記念講演・第7分科会のみ)
- 主催 第43回米子市人権・同和教育研究集会実行委員会
- 問合せ 人権政策課  
(☎23-5415、FAX37-3184)

## 米子下町10選「新春銭湯寄席」



下町文化の銭湯と落語がコラボした企画です。新春の初笑い・初癒しをご堪能ください。お風呂セットやドリンクケーキセット付で、お年玉企画になっていますので、ぜひご参加ください。

- と き 1月21日(日)午後2時～  
※銭湯の入浴は午後1時から可能です。
- ところ 米子湯・絵本カフェロワール  
(明治町213)
- 出演 桂 小文吾さん
- 定員 先着20人程度
- 料金 2,000円(お風呂セット・ケーキセットなど)
- 申込期限 1月19日(金)
- 申込・問合せ 米子市観光協会  
(☎37-2311、FAX37-2377)

## 「よなごの宝88選」から

### 彫刻ロード 《宝No.49》



糺町の鳥取県西部総合事務所前からJR米子駅～文化ホール前～加茂川右岸～中海湖岸～湊山公園～内町の灘町橋南詰めまで約3.6kmにわたって、彫刻シンポジウムで制作された作品36基と既設の5基、計41基の彫刻が点在し、多くの市民や観光客に親しまれています。

彫刻シンポジウムは昭和63年(1988)から「まちづくりと彫刻」をテーマに民間主導により、隔年ごとに開催され、新進若手作家が、多くの市民ボランティアと交流して公開制作しました。平成8年から市が主体となって「豊かな人間性と文化をはぐくむまちづくり」をスローガンに「彫刻のあるまちづくり基本計画」を策定し、彫刻ロードを重点地域として整備されました。

シンポジウムは10回開催され、延べ40人の作家が参加されました。このうち36基が彫刻ロードに展示してあります。

糺町の鳥取県西部総合事務所前からJR米子駅～文化ホール前～加茂川右岸～中海湖岸～湊山公園～内町の灘町橋南詰めまで約3.6kmにわたって、彫刻シンポジウムで制作された作品36基と既設の5基、計41基の彫刻が点在し、多くの市民や観光客に親しまれています。

作家は、制作前に据え付け場所を下見して作品をイメージし、景観にマッチするデザインを考えたと言われています。鑑賞する場合は周囲の環境と作品がどのようにマッチするか、角度を変えて眺めて自分の鑑賞ポイントを見つけるのも野外彫刻の魅力の一つです。石をよく見ると表面に独特の模様が現れたり、反射光が屈折したりしており、磨き方によって趣が出ています。そして台座を含めた物語もあり、作品と対話ができるようになれば、楽しみが一層深まります。自分なりの鑑賞方法を考え、作品と対話してはいかがでしょうか。この彫刻ロードも市民の宝として次世代に受け継ぎたいものです。

【よなごの宝88選実行委員会】

**お知らせ** 第73回よなご88探宝会「米子の歴史と人物講演会」～【医療の町・米子】をつくった下田光造～  
2月18日(日)午後1時30分、米子市立図書館多目的研修室。講師：前鳥取大学学長 能勢隆之さん。参加費：300円。事前申込み不要。問い合わせは「よなごの宝88選実行委員会事務局」(〒683-8686 米子市東町161-2 文化課内、☎23-5438、FAX23-5414)まで。



# 教えて！米子城

## 第31回

### 石垣で魅せた！霜月の米子城



バックナンバーがPDFファイルでご覧いただけます。



皆さん、新年明けまして米子城！今年も、同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**が、米子の歴史や文化（カルチャー）のことにくわしい**かちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。

**かちゃん**：魅せる！プロジェクトも佳境の11月に、文字どおり魅せまくった米子城。まずは「**山陰三城跡シンポジウム**」がおもしろかったね。

**ジローくん**：第1部の加藤理文先生の講演では、戦国時代の終わり頃に、全国の城の姿が大きく変わったというのがよくわかったよ。

**ミナちゃん**：もともと大名や地域によって作り方が多様だったお城が、信長や秀吉の政権下に入ることによって、標準化されていったのね。

**かちゃん**：そうだね。「**織豊化**」といって、一定のルールのもとで石垣や瓦葺きの建物、天守を持つ城を築くという方向に進んだんだ。

**ジローくん**：そんな流れの中での**米子城**、**月山富田城**、**鳥取城**の関係性や変遷も理解できた。まさに石垣は語る！石垣で魅せる！だね。

**ミナちゃん**：休憩時間には動画などで三城跡の紹介があったわね。米子城跡は、空撮映像に四季折々の風景を盛り込んだPV風動画になってたわ。

**かちゃん**：そうそう。あの動画は米子市ホームページからでも見られるんだよ。

**ミナちゃん**：第2部のパネルディスカッションも、三城跡の現状や課題などについて、それぞれの担当者から興味深い話が聞けたわね。

**ジローくん**：三城跡の共通課題としては、樹木の伐採、地域の人たちとの連携、子どもたちにどう伝えていくかといったあたりのことが出てたね。

**かちゃん**：鳥取城の担当者は、外部から見た米子城跡の価値や魅力について熱く語ってくれたよね。それほど素晴らしい米子城跡を我々はもっと誇るべきだし、多くの人にそれを実感していただきたいな。

**ミナちゃん**：翌日の**加藤先生と巡る米子城ウォーク**で、それが体感できたわね。

**ジローくん**：石垣の変遷とか講演で聞いた城の改変とか、すごく理解できたしね。

**ミナちゃん**：そして11月1日から19日まで行なわれた**米子城跡ライトアップ**。今回は天守と二の丸の両方だったので、去年以上に素敵だったわ。

**ジローくん**：期間中の土曜日には湊山球場のスタンドから見られたしね。間近で見る二の丸石垣のライトアップはすごい迫力だったな～。

**かちゃん**：愛知、大阪、愛媛、広島などからも見に来られた方があったね。

**ジローくん**：そういえば、11月23日から26日まで米子市内のデパートで開催された「**地域自慢フェスタ**」でも米子城跡のパネル展示を見たよ。

**かちゃん**：あ、そうそう。実はこの展示では、**春風亭昇太師匠**にもご協力をいただいて、米子城跡での最新自撮り写真を提供してもらったんだ。ご自身のブログなどでも米子城について熱心に紹介してくださってるし、昇太師匠の応援は本当に心強いよね。

今年も魅せます「米子城 魅せる！プロジェクト」。「教えて！米子城」とあわせてお楽しみに！  
(米子市教育委員会 文化課)



山陰三城跡シンポジウム



加藤先生と巡る米子城ウォーク



米子城跡ライトアップ



地域自慢フェスタ